

参考資料

平成26年度当初予算案における主要な施策

部 局 名
企 業 局

平成 2 6 年 度 公 営 企 業 会 計 予 算 総 括 表

I 総 額

(単位：千円)

1 工業用水道事業会計	収 入			支 出		
	平成 2 6 年度 当初予算額	平成 2 5 年度 当初予算額	伸び率 (%)	平成 2 6 年度 当初予算額	平成 2 5 年度 当初予算額	伸び率 (%)
収 益 的 収 支	2,166,848	2,081,733	4.1	1,915,878	2,034,214	△ 5.8
資 本 的 収 支	1,459,390	1,269,555	15.0	2,577,894	1,635,242	57.6

2 水道用水供給事業会計	収 入			支 出		
	平成 2 6 年度 当初予算額	平成 2 5 年度 当初予算額	伸び率 (%)	平成 2 6 年度 当初予算額	平成 2 5 年度 当初予算額	伸び率 (%)
収 益 的 収 支	49,183,930	43,439,248	13.2	46,409,238	42,107,707	10.2
資 本 的 収 支	17,840,842	10,678,560	67.1	35,911,210	28,175,914	27.5

3 地域整備事業会計	収 入			支 出		
	平成 2 6 年度 当初予算額	平成 2 5 年度 当初予算額	伸び率 (%)	平成 2 6 年度 当初予算額	平成 2 5 年度 当初予算額	伸び率 (%)
収 益 的 収 支	1,452,236	7,294,576	△ 80.1	697,427	6,288,866	△ 88.9
資 本 的 収 支	2,048,927	3,006,897	△ 31.9	10,312,092	5,021,501	105.4

II 主な新規事業及び重要施策

(単位 千円)

1 通商産業政策の地方分権化

(1) 本県独自の通商政策・国際展開支援

P 1	国際技術協力事業【総務課】	22, 366
P 1	新規 県内企業の海外展開支援事業【総務課】	10, 041

(2) 埼玉県への人・企業の誘導

P 2	幸手中央地区産業団地整備事業【地域整備課】	1, 732, 752
P 3	杉戸屏風深輪地区産業団地整備事業【地域整備課】	2, 611, 891
P 4	産業団地整備支援調査費【地域整備課】	45, 448
P 4	新規 産業団地整備事業推進費【地域整備課】	84, 938
	地域整備事業に係る一般管理費【地域整備課】	546, 702

2 大規模災害への備え

(1) 県営水道施設の耐震化の推進

P 5	水道施設耐震化事業【水道企画課】	1, 398, 588
P 5	第一次送水管路更新事業【水道管理課】	2, 184, 005
P 5	荒川横断送水管路更新事業【水道管理課】	1, 423, 193
	工水水管橋耐震化事業【水道管理課】	104, 670
P 6	新規 利根導水路大規模地震対策事業【水道企画課】	35, 360

(2) 安全な水の安定的な供給

P 7	新規 水総合管理システムの基本構想作成【水道企画課】	21, 600
P 8	新規 非常用発電設備の整備【水道企画課】	1, 887, 454
	中継ポンプ所拡張整備事業【水道管理課】	2, 036, 535
新規	備蓄タンク（送水調整池）整備事業【水道管理課】	35, 180
新規	火山灰対策施設整備事業【水道管理課】	91, 040
	水道水源開発施設整備事業【水道企画課】	3, 118, 331
	武蔵水路改築事業【水道企画課】	579, 530
	久喜新規支線整備事業【水道管理課】	291, 675
新規	東松山第二幹線等整備調査費【水道企画課】	61, 210
	柿木浄水場排水処理施設等更新事業【水道管理課】	646, 123
	水道用水供給事業に係る浄水場維持管理費【水道企画課】	17, 701, 989
	工業用水道事業に係る浄水場維持管理費【水道企画課】	1, 059, 167
	（うち柿木浄水場管理運営包括委託	433, 922）

3 世界水準の中小企業育成

P 1	国際技術協力事業【総務課】（再掲）	22, 366
-----	-------------------	---------

P 1 新規 県内企業の海外展開支援事業【総務課】(再掲) 10,041

4 その他

(1) メモリアルガーデンの整備検討

P 9 新規 緑ゆたかなメモリアルガーデンの検討【地域整備課】 29,894

(2) ゴルフ場の整備

P 10 新規 大麻生・吉見ゴルフ場施設の改修【地域整備課】 1,107,169

海外水ビジネス関連事業

担当 総務課 国際水事業・人材開発担当
内線 7016

1 目的

タイにおいて国際技術協力を推進するとともに、ビジネスチャンスあふれるアセアンで県内企業が水ビジネス展開できるよう、企業局が国際技術協力で培った相手国との信頼関係やノウハウなどを生かして県内企業の海外進出を支援する。

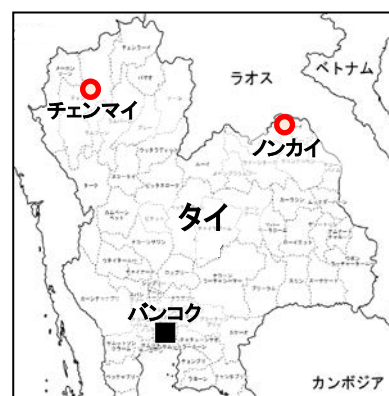
2 事業内容

(1) 国際技術協力事業（予算額 22,366千円）

ア タイ地方水道公社への技術支援

JICA（国際協力機構）の草の根技術協力事業を活用して、タイ国内の浄水場の維持管理能力及び水処理技術の向上支援を行う。

- ・ 支援場所：チェンマイ、ノンカイの浄水場
- ・ 実施期間：平成25年10月～平成28年3月
- ・ 支援内容：企業局職員を派遣（水質管理等の技術指導）
地方水道公社職員を受入れ研修実施



※ラオス水道事業の経営能力向上支援

- ・ 実施期間：平成24年8月～平成29年8月
- ・ 支援内容：さいたま市と連携し企業局職員を派遣

イ 県内企業の事業化支援

タイの工業団地における県内企業の工業用水供給の事業化支援を行う。

(2) ⑨ 県内企業の海外展開支援事業（予算額 10,041千円）

ア 海外水ビジネス説明会の開催

県内企業の意向調査を行い、進出企業の絞り込みを図る。

イ 現地需要調査の実施

調査団を派遣し、現地マーケットのニーズを把握する。

3 予算額 32,407千円

杉戸屏風深輪地区産業団地整備事業

担当 地域整備課 計画・造成担当
内線 7117

1 目 的

国道4号バイパスに近接し既存の杉戸深輪産業団地に隣接するという立地条件を生かし、産業集積による県東部地域の経済活性化を図るため、杉戸町と連携して産業団地の整備を行う。

2 事業内容

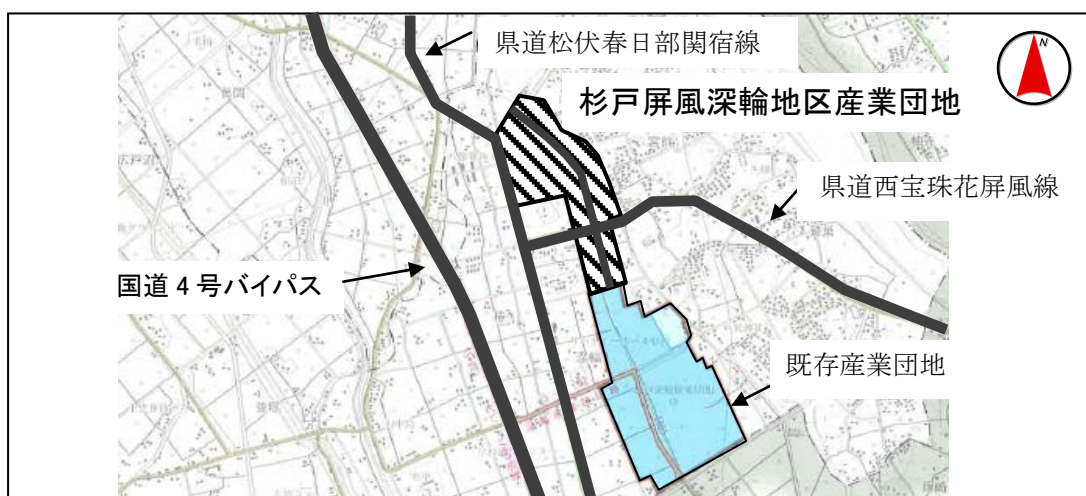
(1) 全体計画

- ・事業期間：平成24年度～平成28年度
- ・施行面積：約23.8ha（分譲面積：約19.0ha）
- ・総事業費：約67億円
- ・スケジュール

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
環境アセス	██		
実施設計	██		
用地買収等	██		
造成工事等	██		
分譲地引渡し	██		

(2) 平成26年度事業

- ・環境アセス：環境影響評価準備書作成、環境影響評価書作成
- ・実施設計：造成工事に係る実施設計、開発協議資料作成
- ・用地買収等：用地買収、物件移転補償



3 予算額 2,611,891千円

新規産業団地の事業化推進

担当 地域整備課 計画・造成担当
内線 7132

1 目的

高速道路網の整備により高まる立地ポテンシャルを生かし、産業集積による地域経済の活性化に貢献するため、新規産業団地の事業化に取り組む。

2 事業内容

(1) 産業団地整備支援調査費（予算額 45,448千円）

ア 予備調査

事業化検討の基礎となる資料（現況調査、土地利用計画等）を整理し、事業化に向けての課題を明らかにする。

- ・調査地区：圏央道沿線地域 2地区

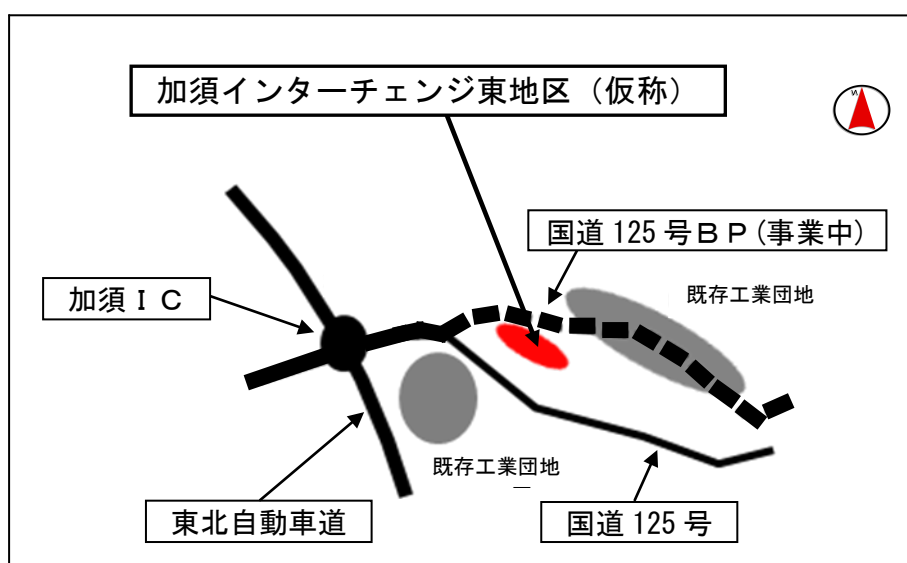
イ 可能性調査

産業団地整備計画及び事業計画を作成するとともに、地権者等の意向確認及び事業採算性等を調査し、事業化の可能性を明らかにする。

- ・調査地区：圏央道以北地域 1地区（関越道沿線）

(2) ①産業団地整備事業推進費（予算額 84,938千円）

インターチェンジに近接し、幹線道路沿道に位置する加須インターチェンジ東地区(仮称)において事業化を推進するため、造成工事に係る実施設計等を行う。



3 予算額 130,386千円

水道施設の耐震化

担当 水道企画課 施設計画担当
内線 7060

1 目 的

震災時でも水道水の供給を継続できるように、各浄水場の水処理施設や送水管路の耐震化を推進する。

2 事業内容

(1) 水処理施設の耐震化

地域防災計画で想定される大規模地震に耐えられるよう、浄水場の薬品沈でん池、ろ過池、浄水池などの水処理施設の耐震補強工事を実施する。

ア 全体計画

- ・事業期間：平成26年度～平成34年度
- ・総事業費：約356億円
- ・スケジュール

浄水場名	施設数	H26	H27	H28	H29	H30	H31	H32	H33	H34
大久保浄水場	13	←	←	←	←	←	←	←	←	←
庄和浄水場	11	←	←	←	←	←	←			
行田浄水場	10	←	←	←	←	←	←			
新三郷浄水場	5	←	←	←	←	←				
吉見浄水場	7	←	←	←	←	←		←	←	←
中継ポンプ所	7	←	←	←						

イ 平成26年度事業（予算額 1,398,588千円）

- ・実施設計：大久保浄水場浄水池、庄和浄水場浄水池
行田浄水場ろ過池、吉見浄水場浄水池など22施設
- ・工 事：庄和浄水場備蓄タンク、新三郷浄水場薬品沈でん池
行田浄水場薬品貯槽など7施設

(2) 送水管路の耐震化

軟弱地盤に布設され、震災時の被害が甚大であると予想される路線を優先して耐震化を実施する。

ア 平成26年度事業（予算額 3,607,198千円）

- ・調 査：川口I系幹線
- ・工 事：荒川横断送水管路、川口I系支線

3 予算額 5,005,786千円

利根導水路大規模地震対策事業

担当 水道企画課 水源計画担当
内線 7063

1 目 的

震災時でも河川水を安定して取水するため、(独)水資源機構が実施する利根導水路の耐震化事業に参画し、その費用の一部を負担する。

2 事業内容

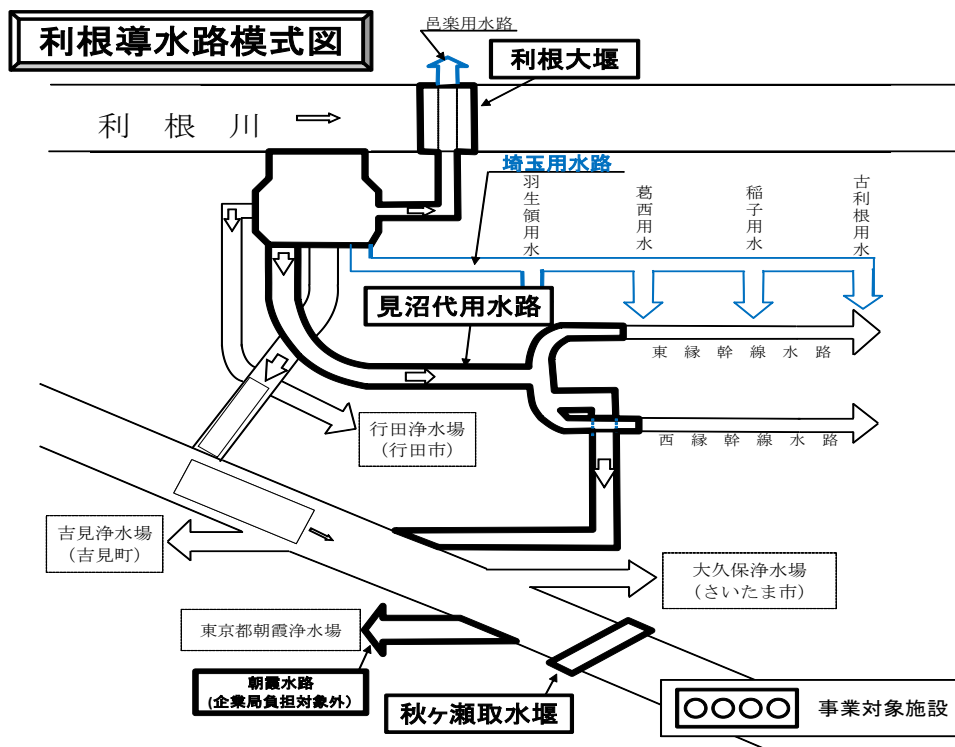
(1) 全体計画

- ・事業期間：平成26年度～平成33年度
- ・総事業費：約213億円（うち企業局負担額 約23億円）
- ・内 容

企業局負担施設	耐震事業内容
利根大堰	堰コンクリート躯体の補強工事、ゲートの改築など
見沼代用水路	堰コンクリート躯体の補強工事など
秋ヶ瀬取水堰	堰コンクリート躯体の補強工事、ゲートの改築など

(2) 平成26年度事業

- ・測量、地質調査、実施設計



3 予算額 35,360千円

水総合管理システムの基本構想作成

担当 水道企画課 施設計画担当
内線 7060

1 目 的

水質情報や浄水場の情報を一元管理し、水質事故などに適切に対応するため、水総合管理システムの基本構想を作成する。

2 事業内容

水融通プラン、省エネ管理、水質事故対応策自動作成機能のシステム構成や整備時期、設置場所などについて基本的な事項を検討する。

【水総合管理システムの検討内容】

- ・ 水融通プラン作成機能

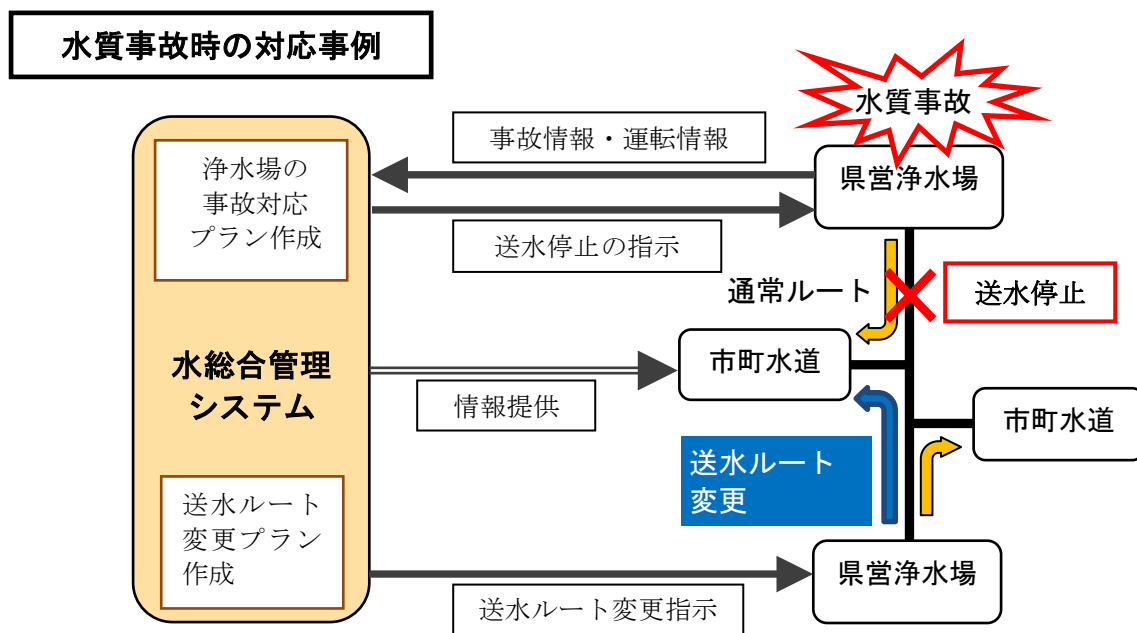
浄水場の水量・水圧情報を一元管理し、非常時でも水供給を継続する最適な送水ルートを作成する。

- ・ 省エネ管理機能

市町の需要変動に応じたきめ細やかな水供給の運用を行い、施設運転のエネルギー効率を高める。

- ・ 水質事故対応策自動作成機能

河川から市町供給先までの水質情報を一元管理し、市町水道へ速やかに情報提供を行うとともに、原因物質に応じて浄水場の事故対応プランを作成する。



3 予算額 21,600千円

非常用発電設備の整備

担当 水道企画課 施設計画担当
内線 7060

1 目的

停電時における浄水場等の機能維持に必要な電力を確保するため、非常用発電設備を拡充する。

2 事業内容

(1) 水道用水供給用の非常用発電設備

ア 全体計画

災害時に受水団体が必要とする最低限の量（通常時の7割程度）の送水が可能な電力を確保するため、非常用発電設備を整備する。大久保、新三郷浄水場については、都市ガスを利用した燃料の二重化を図る。

- ・事業期間：平成26年度～平成29年度
- ・総事業費：約5.5億円

イ 平成26年度事業（予算額 1,656,055千円）

- ・実施設計：大久保、行田浄水場
- ・設置工事：大久保、庄和、行田浄水場、上赤坂中継ポンプ所

(2) 工業用水供給用の非常用発電設備

ア 全体計画

震災時に継続して受水企業へ送水が可能な電力を確保するため、非常用発電設備を整備する。

- ・事業期間：平成26年度～平成28年度
- ・総事業費：約7億円

イ 平成26年度事業（予算額 231,399千円）

- ・実施設計及び設置工事 大久保浄水場、柿木浄水場

【全体スケジュール】

浄水場名	整備規模(Kw)	用途	H26	H27	H28	H29	凡例
大久保浄水場	3,600	上工水	設計	設計	設計		設計
庄和浄水場	2,400	上水	設計	設計	設計		設計
行田浄水場	2,000	上水	設計	設計	設計		設計
新三郷浄水場	3,200	上水		設計	設計	設計	設計
吉見浄水場	1,000	上水		設計	設計	設計	設計
上赤坂中継	2,400	上水	設計	設計	設計		設計
柿木浄水場	1,000	工水	設計	設計	設計		設計

3 予算額 1,887,454千円

緑ゆたかなメモリアルガーデンの検討

担当 地域整備課 計画・造成担当
内線 7132

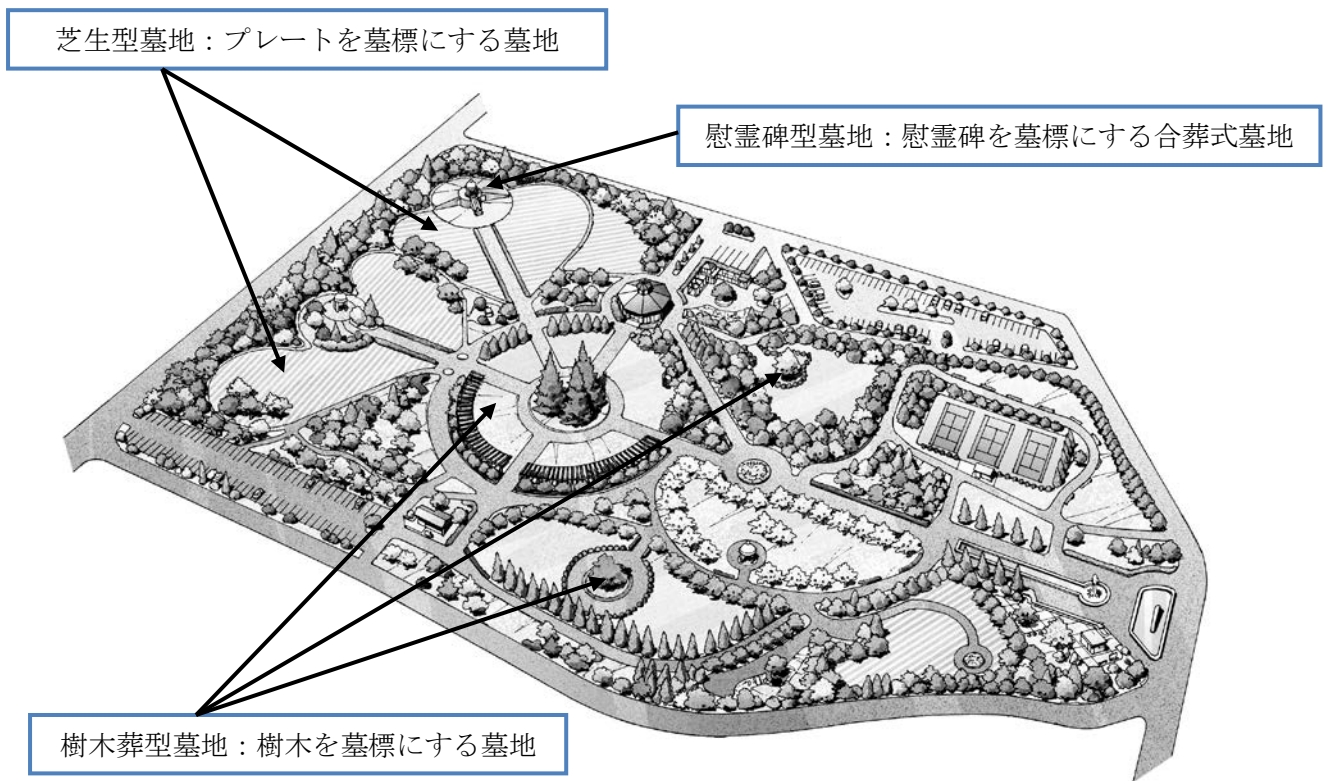
1 目的

人口減少・少子高齢化の進む大都市圏の墓地需要の増加、墓の継承者の減少などに対応するため、新しいスタイルの緑ゆたかな県営墓園の事業化を目指す。

2 事業内容

県民ニーズに応える施設づくりに向け、市場調査を行うとともに基本的な計画について調査検討を行う。なお、検討に当っては外部有識者で構成する委員会を設置して進める。

- ・ 墓地に関する市場調査（需要量、墳墓の形態、価格帯等）
- ・ メモリアルガーデンの方向性（埋葬スタイル、施設形態等）
- ・ 採算性、利用価格の検討
- ・ 運営方法の検討（施設管理主体、NPO等市民団体との連携等）



【イメージ図】

3 予算額 29,894千円

大麻生・吉見ゴルフ場施設の改修

担当 地域整備課 管理・営業担当
内線 7045

1 目 的

老朽施設の改修など積極的な設備投資により利用者の快適性・利便性を向上させ、県民の健康増進、スポーツ振興に寄与するとともに、あわせて集客力を高めることにより、ゴルフ場経営の基盤強化を図る。

2 事業内容

大麻生ゴルフ場及び吉見ゴルフ場施設を知事部局から企業局へ移管し、企業局においてクラブハウスの改修を行う。

(1) ゴルフ場施設有償移管（予算額 1,050,000千円）

・移管施設の概要

ア) ゴルフコース

大麻生ゴルフ場:18ホール、吉見ゴルフ場:27ホール

イ) クラブハウス、管理棟、車庫等

(2) 大麻生ゴルフ場クラブハウス改修設計（予算額 57,169千円）

クラブハウスの改修工事に向け、基本設計・実施設計を行う。

・主な改修内容

ア) 手狭な浴室、ロッカールーム、コンペルームを増改築

イ) トイレを増設、あわせて既存トイレを洋式化

ウ) 簡単に手続きできる自動受付・精算システムを導入

・改修スケジュール（予定）

	26年度	27年度	28年度
大麻生ゴルフ場	基本設計 実施設計	工 事	
吉見ゴルフ場		基本設計 実施設計	工 事

3 予算額 1,107,169千円